

三愛学園

児童養護施設 さんあい ー時保護施設 オリーブ 自立援助ホーム 三愛子ひつじ寮

社会福祉法人 三愛学園

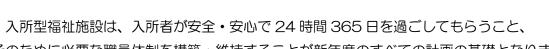
〒369-0212 埼玉県深谷市櫛挽 15-2 Tel 048-585-0605 Fax048-585-0562

Mail <u>san-ai@iscis.on.ne.jp</u>
URL san-ai-jidouyougo.org



令和6年度の展望と計画

理事長 髙瀬一使徒



そのために必要な職員体制を構築・維持することが新年度のすべての計画の基礎となります。当然ですがさんあいと子ひつじ寮に入所している児童は日々成長しますし、新しく入所する児童もいます。そして児童はそれぞれ心身に特徴をもっています。ですので、昨年うまくいったことをコピー・アンド・ペーストするだけの計画では不十分です。職員体制も同じです。労働者としての意識の変化や働き方の多様性、ライフステージの変化等で離職する職員があり、担当の入れ替わりもあります。具体的な現場の計画一つ一つはあまり変化がないかもしれませんが、昨年度以上に質を高めようとする内容でなければいけません。

マクドナルドの創業者であるレイ・ロックスは「未熟であるうちは成長できる。」という名言を残しています。 つまり常に自分は或いは組織は未熟だという視点がある限り、そこに成長がもたらさせるということです。 さらに彼は、「成熟したと歩みを止めた瞬間から腐敗が始まる。」とも言っています。施設長の役割を終えて理事長職に傾注する中で、少し歩みを止めてゆっくりしたいという誘惑もあります。しかし歩みを止める訳にはいきません。そこから腐敗が始まるかもしれないからです。特に令和6年度には、法人の標ぼうする家庭的養護をより前進させるために、本園から一つのホームが地域小規模児童養護施設として分園化します。本園の隣にある民家での分園ですので大きく生活環境が変わることはありませんが、子どもたちと職員にとって新しい生活環境に慣れるまで苦労もあることでしょう。ですので、本園からのサポート体制をしっかりと構築していかなければなりません。また子ひつじ寮は、新ホーム長の下での4年目を迎えます。社会的養護が必要にもかかわらず、児童養護施設の枠では収まり切れない高齢児が県下では増えています。そのような児童の受け皿として国は自立援助ホームの機能を強化しようと考えています。ですので、子ひつじ寮では特に就学支援やアフターケア支援の強化に取り組んでゆきます。新年度も様々なチャレンジに直面することでしょう。しかしこれらのチャレンジを乗り越えてゆく時に、個人と組織に成長が与えられると信じています。

今年の創立記念祭は6月2日(日)に実施いたします。昨年同様に子どもたちが喜ぶ屋台やゲームコーナー、アトラクション、バザー等を予定しています。バザー用品として野菜や日用品等ご寄付して下さる方がございましたらご連絡ください。また三愛学園は令和8年度(2026年6月)に創立50周年の大きな節目を迎えます。ここまで守り導いてくださった神様、支援者の方々、そして近隣の皆様に感謝を表すことのできるような50周年記念事業を今年度中に企画したいと考えています。引き続き皆様のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

新年度の抱負



さんあい 施設長 平本 実

さんあい本園では、今年、一つのホームが隣接する民家に移動し、分園として新たな取り組みを始めます。国も方針として打ち出す、地域の中でより「家庭的」な環境を子どもたちに提供することが目的です。ただ、独立した家屋で核家族が暮らすイメージに近づけても、施設という枠組みがなくなるわけではありません。

昨年の職員一日研修では、さんあいとしての「家庭的」養育のあり方をめぐって議論が交わされました。その中で、学生時代に読んだ小此木圭吾先生の著作の中で提唱されていた「ネットワーク家族が切り開く未来」という言葉を思い起こしました。伝統社会では地域を含む拡大家族が子育てをしましたが、現代の核家族では担いきれないケースも多いです。これからは様々な家族や組織が重層的に支える、ネットワーク型家族が求められる、というものです。社会的養護施設は、まさにその一翼を担っています。

そもそも家庭的とは何か、家族の形、それぞれの生活文化や習慣、価値も多様化する現代において、組織として何をどこまでできるのか探求する1年が始まります。

ホーム長就任にあたって



三愛子ひつじ寮 ホーム長 佐藤 透子

本年度よりホーム長という重責を担うにあたり、身の引き締まる思いです。自身はかつて乗馬雑誌の編集者でしたが、今後の人生を見つめ直したいと 1999 年から1年間、アメリカで障害者乗馬のボランティアをしていました。帰国後、通信制福祉系大学で児童福祉を学び、小学校の特別支援補助員を経て、市役所の家庭児童

相談員として養育相談に携わり、児童養護施設さんあいで 1 年勤務したのち、三愛子ひつじ寮のケアワーカーになりました。また発達課題や精神疾患を持つ利用者にも対応できるよう精神保健福祉士の資格も取得しました。自らのアイデンティティ確立期である 10 代の子どもたちと暮らす自立援助ホームでは、転職経験や家庭・地域でのごく普通の社会経験が大きく役立ちます。

2020年の創設当初は、様々な生育歴を持った利用者を前に、適切な支援とは何かを模索する毎日でした。子どもたちの心の葛藤や孤独感は職員にダイレクトに向けられます。私たちは毎日手作り料理を提供し、彼らがどんな状況になってもそばに寄り添い、話を聴き、次の一歩を考える支援をしてきました。これを繰り返すうちに、自然と彼らの方から大切な話をしてくれるようになりました。利用者同士が助け合い、近隣の方々から理解を得られるようになったことも大きな進歩です。これこそが三愛学園が求める「思いやり」の精神なのではないでしょうか。「わたしの幸せから、みんなの幸せへ」は私の重要なモットーです。

入寮当初はすぐに職員を頼っていた利用者も、成人年齢を迎え退寮が近づくと、自分で未来を切り開けるようになります。この成長過程を見守るのが、子ひつじ寮で働く最大の魅力なのではないかと思います。今後は、子どもたちの能力を存分に開花させ、オーダーメイドの自立支援ができる職員集団「チーム子ひつじ寮」のリーダーとして、働きやすい職場環境づくりにも努めてまいりたいと思います。今後も末長く、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

- ①出身地はどこですか?
- ②得意なことはなんですか?

質問しました!

- ③どんな職員になりたいですか?
- ④児童養護施設で働こうと思ったきっかけは?
- ⑤自己 PR を一言!



①長崎県西海市

- ②ランニング・サッカー・フットサルが好き
- ③子ども達がこの人なら信頼できるという
- ④様々な経験をしていった中で児童養護に ついて学びたいという気持ちが出てきた為

⑤体を動かすことが大好きなアラサーです! よろしくお願いいたします!



①群馬県前橋市

- ②好き嫌いなく食べる事。ピアノ
- ③小さな成功に気付き褒められる職員
- ④前職は児童相談所のケースワーカーですが、 その経験の中で、日々の子どもの成長に携わる 仕事をしたいと思ったからです。

たけっちょりな

⑤食事の時間を楽しく、子どもたちの好きな食

べ物を一つでも増やせるような声かけしていきたいです。よろ しくお願いいたします。



②一輪車に乗ること

①群馬県太田市

- ③子ども達に寄り添い、気軽に何でも話せるよ うな頼りになる職員
- ④もともと興味があり、見学をして決めました。
- ⑤記憶力はないですが早く一人前になれるよう に頑張ります。よろしくお願いします。

①埼玉県熊谷市



②旅行やサプライズなどワクワクすることを考 えることです。

- ③子どもも大人もそのまんまの姿で居てもらえ るような安心感のある職員になりたいです。
- ④"身体は食べた物から、心は出会った言葉/行 動からつくられる"ということを感じ、私が今ま で受け取ってきたものを子どもたちに与えたい と思ったからです。
- ⑤新しいことを学ぶこと、人に会いに行くことが好きで、色ん な業種の知り合いがいるので「こんな業種の人と関わってみた いしなどがあればお声掛けください。

今年度は8名の新人職員が仲間入りしました! (児童養護施設さんあい7名・三愛子ひつじ寮1名)

①埼玉県蕨市



②韓国料理を作ってみんなに振舞うこと

③のび太を想い、寄り添い、一緒に喜び、一緒に 泣き、叱ったりできるドラえもんのような職員。 ④子ども達が安らげて、ほっとできて、いるだけ で元気になれる居場所(家)を作りたいなと思っ たので。

きん そんえ 金 星愛

⑤とにかく笑顔で日々奮闘!でも気負わずにゆ っくり一歩づつをモットーに頑張ります!

①埼玉県寄居町



②リサーチすること

③子ども達がこの人なら信頼できるという職員 4 児童養護施設という様々な事情を抱えた子ど もたちに対し、家族ではないけれどもすぐ近く にいることができる職場に魅力を感じ、児童養 護施設で働こうと思いました。

原口 佳苗

⑤単に業務をこなすだけではなく、子どもに向 き合い日々成長できるように頑張りたいと思 います。



①埼玉県深谷市

- ②サッカー・テニス・ラグビーなどの球技
- ③明るく元気な職員。挨拶を大切にしたいです。
- ④さんあいで実習をさせていただいたことが一 番の決め手です。

⑤元気が一番の取柄です!どこからでも声を掛 けて下さい!

①神奈川県厚木市

②人と話す事、コミュニケーションを取る事 ③寄り添い頼れる職員、メリハリのある職員

④もともと興味があり、見学をして決めまし た。自分の周りの友人が家庭環境で悩んでいた り、実際にシェルターに繋げなければならない ケースがあったため。また、自分自身家に帰り たくない、居場所がどこにもないと感じたこと がきっかけになった。

濱田 琴花

⑤遊ぶ時は全力で遊び、やるべきことはやる。笑顔と元気が取 りえです!

三愛子ひつじ寮の職員です!

入園入学 おめでとう



幼稚園入園

Q.幼稚園で何をして遊びたいですか?

 年少 R 君
 つみき

 年中 N ちゃん
 かけっこ

Q.大きくなったら何になりたい?

 年少R君
 消防車になりたい

 年中Nちゃん
 大きくなりたい!

中学校入学

O.中学校生活で楽しみな事は何ですか?

K君部活・新しい友達を作ることM ちゃん修学旅行

O.中学校での目標は?

K君 小学校よりも成績を上げたい M ちゃん テストでいい点を取る!

小学校入学

Q.小学校で楽しみなことはなんですか?

 S.K 君
 休み時間

 K.K 君
 図工

O.小学校で何を頑張りたいですか?

S.K 君 お外遊びとお勉強

K.K 君 算数

高校入学

O.高校で何を頑張りたいですか?

Y君(かしのき) 社会の勉強

Y君(もみのき)勉強H君実習

Q.将来の夢はなんですか?

Y君 (かしのき)保育士Y君 (もみのき)先生

H君 レストランの店員

入園・入学を祝う会

新しくさんあいに入所した子、幼稚園に 入園した子や小学校・中学校に入学した子、 高校に進学した子達の門出をお祝いしまし た。ミッキーの仲間たちになった新入職員 のジャンボリーミッキーに子ども達も大喜 びでした。新しい環境でのスタート、応援し ています!





優しい語り口調でのんびりした雰囲気の新井茜さん。いつもにぎやかで慌ただしい 男の子ブロックに入職して3年目を迎えました。



さんあいで働きたいと思うようになったきっかけは何ですか?

保育園や幼稚園で働くことを夢見て、両資格の取得できる大学に進学しました。講義の中で保育士が働いている職場には実は様々な施設があり、その一つに児童養護施設があることを知り興味を持ちました。先ずは実習に行ってみようということで地元にある「児童養護施設さんあい」にお願いをしたところ、受け入れていただけました。実習を通して、幼児から高校生まで様々な年齢の子ども達と関わり、その成長を見ながら家庭引き取りや自立に向けて自分のできる支援をしたい、と思っていたところ、職員募集があり、応募しました。

今までのさんあいでの経験の中で一番印象に残っていることは何ですか?

辛かったことは、子どもの癇癪や試し行動です。入職当初はどう対応したらよいのかわからずに悩み、試行錯誤の日々でした。それでも少しずつ慣れてきて、"こういう時はこうすると上手くいく"と自分の中の引き出しを増やしたり、"いまの子どもの行動は〇〇が原因かな?"と背景にある理由を考えてみたりと、自分が困った、つらいと思うことに留まるのではなく、子どもを理解しようとすることで余裕もできるようになりました。

嬉しかったことは、子どもから話しかけてくれることや遊びに誘ってくれることです。一緒に笑い合いながら何かを楽しむ時間が一番好きです。"新井さんは話を聞いてくれる、遊んでくれる"、と思ってもらえれば嬉しいですし、それがより深い関係性を築くことにも繋がればさらに良いなと思います。

将来の希望や抱負を聞かせて下さい。

子どもに寄り添い、信頼される職員になることです!3年目になり慣れてきたことも多いですが、毎日いろいろなでき事がありイライラする場面もあります。子どもとぶつかり合うこともありますが、お互いが思いを伝え合い最後には理解しあえるととても嬉しいです。ひとつひとつのでき事と正面から向き合い、"子どもの話しを聴く・職員からもアイメッセージを伝える"ことを大切に、子ども達に寄り添っていきたいです。

これから児童養護施設で働くことを希望している方々へメッセージをお願いします。

子どもの対応が大変で悩むこともたくさんあると思います。そんな時に私がすることは、他職員に相談してたくさん話すことです。良いアドバイスをもらえたり、話すだけでも少し気持ちが楽になったりするからです。不安に感じることもあるかと思いますが、一人で抱え込まず周りを頼りながら頑張って下さい。



年長児Kくんと



R5 年度 桜お花見 in 森林公園



R4 年度 特別部屋外出 in 静岡

子ひつじ寮

春から職員も一新し、利用者5名も個性派ぞろいです。通信制高校も仕事もレジャーもこなすパワフル女子、大学で資格取得をめざすマジメ男子、保育士をめざし入寮直後にアルバイト先を決めたクール女子、通信制芸術大学をめざすアート女子、声優を夢見るアニメ女子。職員は彼らの能力を最大限伸ばせるようがんばります! (佐藤)

交通安全教室

深谷警察署の交通安全課の方々に来園 いただき、自転車通学をする中高生を対象 にして「自転車に関する交通ルール」につ いての講習会を開催しました。県内でも深 谷市の交通事故発生件数は上位です、とい うお話しに続いて、自分の身を守るための ヘルメット装着の重要性や、傘さしや音楽 を聴きながらの運転の危険性といった走 行中のルールと違反行為、タイヤの空気圧 とブレーキの確認は定期的に行うように といった日頃の点検の重要性まで話して いただきました。自転車に乗っている人 は、常に周りの歩行者の安全を第一に考え て走行しましょうというお話を、皆、真剣 な面持ちで聞いていました。 (野田)

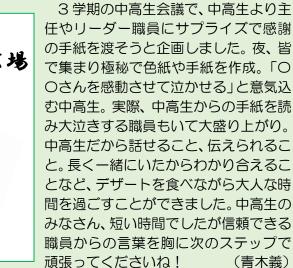
アニマルクラブ

現在、アニマルクラブのメンバーは 11 名。小型犬 2 匹、うさぎ 2 羽、3 種類の 魚を飼育しています。毎日当番制でお世話をしていますが、時間に集合した子ども達が先ず行う事は、犬やうさぎと触れ合う事です。抱き上げて「かわいい〜」と満面の 笑み。ひとしきり触れ合い、満足すると当番のお仕事が始まります。担当として、日々、このような場面に接する度に、動物達との触れ合いが子ども達にとっての心の癒しになっていることを実感します。大切なこの時間を、子ども達が安心して過ごせるようにこれからも努めていきたいと思います。 (村尾)

女の子オリーブ

4月になり、子どもも職員も大きく入れ替わっての新しい生活が始まりました。子ども達も職員も最初は期待や不安で神妙な面持ち。声掛けや距離の取り方も手探り状態でした。でも4月中旬にもなるとその緊張も徐々にとけてきて、子どもも職員も毎日楽しそうな表情を見せてくれるようになりました。それからは、子どもたちもお手伝いをしてくれたり、いたずらをしたり、みんな本来の子どもらしい姿が見られています。背景には、みんながここを安心できる場所と感じてくれるようになったことがあるでしょう。子どもたちに安心できる居場所を作りたいという職員の思いが着実に形になってきていることを喜んでいます。(小暮)

感謝会





ぎょうざコンテスト

小学生グループワークとして4月6日に"ぎょうざコンテスト"を行いました。3チームに分かれた子どもたちは、事前に何度か集まり、看板の作成をしたり、材料の買い出しに行ったりしました。各チームはそれぞれ主菜になる餃子とデザート餃子の個性的な2種類を考え、用意することが与えられた課題。当日は、1種類につき約100個の餃子を一生懸命包み、焼き上げ、できあがったものを子ども達や職員に食べてもらって、どのチームが一番美味しかったのかを投票しあいました。一番の得票数だったのは"とるぉ~りピザぎょうざ"と"パフェ in ぎょうざ"を作ったチーム!勝っても負けても、お互いの頑張りを讃え合い、他チームの餃子も食べて笑顔で終えられました。子ども達も職員も協力してやり遂げた事で、大きな達成感も味わうことができました。(岩崎)

いつもあたたかいご支援ありがとうございます。

ご寄付は下記の口座にお願いします。*お名前をお入れください*

<u>埼玉りそな銀行 岡部支店(普) 0058888 7ク) サンアイガクエン リジチョウタカセカズシト</u>

編集後記

日本の風物詩となっている「桜」ですが、今年は例年よりも大幅に開花が遅れたことが話題になりました。ソメイヨシノの東京での開花は3月29日となり、開花予想より10日程遅れての開花となりました。桜が「入学式」のものから「卒業式」のものへと移り変わっている昨今、今年は久しぶりに桜が満開に咲き誇る中、さんあいの子ども達も入園式、入学式を迎えることができました。 (広報タスクチームー同)